

令和4年度 椋山女学園大学振興会会報

令和4年度「社会見学会」は、新型コロナウイルス感染症
拡大防止のため、中止いたします。
「父母の集い」は、別添のご案内をご確認ください。

CONTENTS

- 1 会長挨拶・学長挨拶
- 2 令和3年度事業報告
- 3 令和3年度決算及び会計監査報告
- 4 令和4年度役員・会計監査・評議員・顧問
- 5 令和4年度事業計画
- 6 令和4年度収支予算
- 7 会則

1 会長挨拶・学長挨拶

椋山女学園大学振興会

会長 深谷 尚 義

大学振興会会員の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は大学振興会にお力添えを賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、令和4年5月28日に開催されました役員会・評議員会におきまして、私が会長の大役を仰せつかりました。何分にも不行届きではございますが、大学及び大学振興会の発展のため尽力してまいりたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

今年度は、コロナ感染状況が収束とまではいかないまでも落ち着いた現況で、ウィズコロナとして徐々に日常を取り戻しつつあり、大学振興会の活動も少しずつ再開しております。

しかしながら、ロシアのウクライナ侵攻によって引き起こったイデオロギーによる分断、世界のエネルギーや食糧不安など私達の社会環境は大きく変わりつつあります。平常時であれば、大学振興会は、大学の発展、大学と保護者との連携が主な目的ではありますが、現在は、未来を担う学生の皆さんへの支援が何より重要だと考えており、大学と協議しながら進めてまいりたいと思っております。

今後とも大学振興会の活動にご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

椋山女学園大学

学長 黒田 由 彦

大学振興会会員の皆様におかれましては、日頃より椋山女学園大学にお力添えをいただき心よりお礼申し上げます。

本年4月から学長に就任しました黒田由彦です。これから4年間、歴史と伝統ある椋山女学園大学の一層の発展のために尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

本学は、今年度1,226名の新入生を迎え、全体の在学者数は5,538名となりました。一昨年、昨年と新型コロナウイルス感染症のために教育活動に様々な制限を受けてきましたが、新学期からは、原則として対面授業を行っており、キャンパスに学生の笑顔が戻ってきました。今後も、感染対策を適切に行いながら、実習を含めた授業を対面で行い、海外研修・留学などの国際交流も実施していく予定です。他方、新たな変異株の拡大のような不測の事態に対しては、政府の方針に基づき、社会の動向と足並みをそろえながら大学として機敏に対応いたします。

コロナ禍以前と同様に、学生に十分な学修機会を提供できるよう教職員一同力を合わせてまいりますので、今後ともご理解賜りますようお願い申し上げます。

2 令和3年度事業報告

1. 補助関係

①課外活動補助

クラブ・同好会（合計52団体）に対して総額4,534,326円の課外活動補助を行った。

②課外活動学生傷害補助

補助を行っていない。

③大学祭等行事費補助

令和3年10月16（土）、17日（日）に開催された相大祭（テーマ『結』）及び入学式の祝い花等に対して総額1,747,098円の補助を行った。

④海外留学補助

以下のとおり補助を行った。

派遣交換留学：9名に900,000円。

⑤就職活動補助

学生の就職活動補助として、キャリアガイドブック、マナー講座等、総額3,418,554円の補助を行った。

⑥学部補助

各学部で実施する学生生活振興事業に対し、総額4,024,066円の補助を行った。

（内訳） 生活科学部	=754,600円
国際コミュニケーション学部	=625,296円
人間関係学部	=641,520円
文化情報学部	=682,500円
現代マネジメント学部	=535,365円
教育学部	=496,600円
看護学部	=288,185円

⑦事業補助

徳川美術館大学メンバーシップ、名古屋市博物館大学パートナーシップ、ベストティーチャー賞等に対して総額584,360円の補助を行った。

※ R3 ベストティーチャー：看護学部 杉浦 美佐子教授

⑧慶弔費

以下のとおり、総額50,000円の補助を行った。

香典：5件

2. 事業関係

①図書、備品等充実

学生生活のより一層の充実に寄与すべく、図書（振興会文庫）の購入、大学会館食堂に飛沫感染防止スクリーンの設置、校旗の購入等の補助を行った（総額3,912,295円）。

②卒業記念品の贈呈

卒業生に卒業証書ファイルを記念品として贈呈した（総額874,500円）。

③「社会見学会」の実施

令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

④ 「父母の集い」の開催

令和3年11月6日（土）に、星が丘キャンパス及び日進キャンパスにおいて「父母の集い」を開催し、総額652,168円の補助を行った。

概要は以下のとおり。（①～③は映像中継、④⑤は対面で実施。）

【参加者：ご父母140名】

- ①大学の現状報告
- ②ベストティーチャー賞授賞式
- ③就職事情説明会（全学的な就職状況）
- ④学部別説明会
- ⑤学部棟見学ツアー（希望者のみ）

※その他、「新型コロナウイルス対策学生補助費」として、日進キャンパス食堂1階の机椅子の入れ替えを行った。

3. 会議関係

1) 第1回役員会・評議員会

日 時 令和3年6月書面会議を開催

場 所 ー

送付者数 新・旧役員・評議員総数84名

①令和3年度会計監査 ※6月5日（土）学内にて実施

②令和3年度役員選考委員会 ※書面会議

③旧役員会・評議員会 ※書面会議

議 事 ○令和2年度事業報告について

○令和2年度決算及び会計監査報告について

○令和3年度新評議員について

（以上、いずれも承認）

④新役員会・評議員会 ※書面会議

議 事 ○令和3年度役員・会計監査について

○令和3年度事業計画（案）について

○令和3年度予算（案）について

○その他

・令和3年度「父母の集い」について

・令和3年度「社会見学会」中止について

（以上、いずれも承認）

⑤懇親会 開催せず。

2) 第2回役員会・評議員会

中止。令和4年度役員選考委員の選出については、書面会議にて承認。

3 令和3年度決算及び会計監査報告

令和3年度決算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
振興会予算について下記の通り決算しました。

令和4年3月31日

振興会会長 深谷尚義 ㊟

会計監査報告

会計諸帳簿、証憑書類監査の結果
この決算は、正当なものと認めます。

令和4年5月28日

会計監査 神谷優希 ㊟
柴田軒吾 ㊟
大橋佳名子 ㊟
鈴木周子 ㊟

令和3年度 椋山女学園大学振興会決算書

収入の部

単位：円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1. 入会金	2,780,000	2,780,000	0	
生活科学部	556,000	556,000	0	2,000円×278名
国際コミュニケーション学部	408,000	408,000	0	2,000円×204名
人間関係学部	418,000	418,000	0	2,000円×209名
文化情報学部	446,000	446,000	0	2,000円×223名
現代マネジメント学部	372,000	372,000	0	2,000円×186名
教育学部	364,000	364,000	0	2,000円×182名
看護学部	216,000	216,000	0	2,000円×108名
2. 会費	22,940,000	22,944,000	-4,000	
生活科学部	4,288,000	4,288,000	0	4,000円×1072名
国際コミュニケーション学部	3,560,000	3,556,000	4,000	4,000円×889名
人間関係学部	3,644,000	3,644,000	0	4,000円×911名
文化情報学部	3,864,000	3,868,000	-4,000	4,000円×967名
現代マネジメント学部	3,056,000	3,060,000	-4,000	4,000円×765名
教育学部	2,856,000	2,856,000	0	4,000円×714名
看護学部	1,672,000	1,672,000	0	4,000円×418名
3. その他の収入	0	52,232	-52,232	名古屋市博物館パートナーシップ会費 令和2年度4-5月分の還付52,000円、普通預金利息232円
4. 前年度繰越金	12,455,332	12,455,332	0	社会見学会用口座利息2円（繰越金）
合 計	38,175,332	38,231,564	-56,232	

支出の部

単位：円

区 分	予算額	決算額	差 引	備 考
1. 補助費	20,453,250	15,258,404	5,194,846	
(1) 課外活動補助	6,700,000	4,534,326	2,165,674	クラブ、同好会への補助
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	0	50,000	
(3) 大学祭等行事費補助	2,017,750	1,747,098	270,652	大学祭へ補助、入学式の祝い花
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	1,000,000	900,000	100,000	9名
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,000,000	0	2,000,000	※R3年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,418,554	181,446	キャリアガイドブック、マナー講座等講師謝礼、ノートパソコン、テレキューブ等
(6) 学部補助	4,035,500	4,024,066	11,434	
生活科学部	754,600	754,600	0	学生控室 椅子背・座張替え
国際コミュニケーション学部	627,200	625,296	1,904	講義室等網戸取付工事、消耗品
人間関係学部	641,900	641,520	380	コインリターン式ロッカー、プリンター、消耗品
文化情報学部	682,500	682,500	0	空気清浄機、芳香演出装置レンタル、消耗品
現代マネジメント学部	535,500	535,365	135	小型顔認証型 AI サーマルカメラ、消耗品
教育学部	501,200	496,600	4,600	紙折機、消耗品
看護学部	292,600	288,185	4,415	レンタルグリーン大鉢、消耗品
(7) 事業補助	750,000	584,360	165,640	徳川美術館大学メンバーシップ、名古屋市博物館大学パートナーシップ加盟料、ベストティーチャー賞(賞金、賞品) お香典5件
(8) 慶弔費	300,000	50,000	250,000	
2. 事業費	7,503,000	5,438,963	2,064,037	
(1) 図書、備品等充実	4,000,000	3,912,295	87,705	振興会文庫、校旗、大学会館食堂飛沫感染防止スクリーン等
(2) 卒業記念品贈呈	894,000	874,500	19,500	証書ファイル @530円×1,500冊(税抜)
(3) 社会見学会	0	0	0	※R3年度は中止
(4) 父母の集い等開催費	2,609,000	652,168	1,956,832	11月6日実施
3. 会合費	141,000	26,000	115,000	大学振興会会計監査6月5日開催
4. 事務費	1,500,000	1,109,658	390,342	
(1) 印刷費	500,000	350,680	149,320	会報、「父母の集い」案内、「社会見学会」案内、角2封筒
(2) 事務諸費	1,000,000	758,978	241,022	郵便料等
5. 大学開学75周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R6年度 大学開学75周年記念事業積立
6. 新型コロナウイルス対策学生補助費	7,000,000	6,999,960	40	(R4年3月末時点残高：13,006,058円)
7. 予備費	578,082	0	578,082	日進キャンパス食堂テーブル等
8. 次年度へ繰越	0	8,398,579	-8,398,579	社会見学会用口座利息2円(繰越金)含む
合 計	38,175,332	38,231,564	-56,232	

4 令和4年度役員・会計監査・評議員・顧問名簿 (敬称略)

(1)役員・会計監査 (会則第5条第1号による)

会長	深谷尚義 (情・情・2021) 再任	会計	神谷優希 (国・言・2020) 新任
副会長	豊田久美子 (生・環・2019) 新任	会計	柴田軒吾 (生・環・2021) 新任
副会長	佐野真吾 (国・言・2020) 新任	会計監査	大橋佳名子 (国・表・2021) 再任
書記	高橋史絵 (生・環・2019) 再任	会計監査	鈴木周子 (生・管・2021) 再任
書記	浅井明奈 (教・初・2019) 再任	会計監査	總見宗顯 (情・メ・2022) 新任
書記	江崎潤子 (現・2020) 新任	会計監査	山本薫 (国・言・2022) 新任

(2)評議員 (会則第6条による)

三戸知枝乃 (生・管・2019)	奥田宏子 (国・言・2022)	清水益巳 (情・情・2021)	井上めぐみ (教・保・2021)
谷川園美 (生・管・2019)	松岡聖子 (国・言・2022)	足立仁美 (情・メ・2021)	水野磨澄 (教・初・2021)
戸谷美香 (生・管・2020)	村山麻美 (人・人・2019)	棚橋教予 (情・情・2022)	山内由佳 (教・保・2022)
勝又恭子 (生・環・2020)	高橋倫代 (人・心・2019)	尾関永美子 (現・2019)	太田千裕 (教・初・2022)
堀智帆 (生・管・2021)	篠田知美 (人・人・2020)	糟谷恭子 (現・2019)	今津由実 (看・2019)
小林直子 (生・環・2021)	八神裕子 (人・心・2020)	飛矢ひとみ (現・2020)	辻朱美 (看・2019)
吉岡英里子 (生・管・2022)	野呂雅 (人・人・2021)	内藤康世 (現・2021)	西井真澄 (看・2020)
鈴木陽子 (生・環・2022)	織田春香 (人・心・2021)	丹羽春美 (現・2021)	中村幸恵 (看・2020)
篠田直子 (国・表・2018)	西岡美穂 (人・心・2022)	二ノ宮裕季子 (現・2022)	鈴木直子 (看・2021)
久多羅木美佐 (国・表・2019)	目時伊久美 (人・心・2022)	渡邊美穂子 (現・2022)	鈴木真弓 (看・2021)
間瀬知子 (国・表・2019)	伊藤智恵美 (情・情・2019)	浅野由美 (教・初・2019)	堀部直美 (看・2022)
坂口奈美 (国・言・2020)	木下悦子 (情・情・2019)	近藤ゆかり (教・初・2019)	田邊知恵 (看・2022)
麦島智美 (国・言・2021)	松山麻穂代 (情・情・2020)	石川亜紀 (教・保・2020)	
菱沼雅子 (国・表・2021)	平田敬子 (情・メ・2020)	市原一子 (教・初・2020)	

(3)顧問 (会則第5条第2号による)

学長	黒田由彦	教育学部長	竹内聖彦
生活科学部長	本山昇	看護学部長	杉浦美佐子
国際コミュニケーション学部長	田所光男	学長補佐	内藤通孝
人間関係学部長	山口雅史	学長補佐	長澤唯史
文化情報学部長	脇田泰子	総務部長	吉川ひとみ
現代マネジメント学部長	黒田達朗		

5 令和4年度事業計画

1. 補助費

- (1)課外活動補助
- (2)課外活動学生傷害補助
- (3)大学祭等行事費補助
- (4)海外留学補助
- (5)就職活動補助
- (6)学部補助
- (7)事業補助
- (8)慶弔費

3. 会費 (役員会・評議員会 年1回開催予定) 【懇親会は中止】

4. 大学開学75周年記念事業費積立

2. 事業費

- (1)図書・備品等の充実
- (2)卒業記念品贈呈
- (3)社会見学会【中止】
- (4)父母の集い等開催費

6 令和4年度収支予算

収入の部

単位：円

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度比増減	備考（※学生数は4月1日の休学者を除く学生数）
1. 入会金	2,518,000	2,780,000	-262,000	
生活科学部	568,000	556,000	12,000	2,000円×(282名+編入2名)
国際コミュニケーション学部	312,000	408,000	-96,000	2,000円×(143名+編入13名)
人間関係学部	332,000	418,000	-86,000	2,000円×(155名+編入11名)
文化情報学部	376,000	446,000	-70,000	2,000円×(183名+編入5名)
現代マネジメント学部	356,000	372,000	-16,000	2,000円×178名
教育学部	332,000	364,000	-32,000	2,000円×(164名+編入2名)
看護学部	242,000	216,000	26,000	2,000円×121名
2. 会費	21,908,000	22,940,000	-1,032,000	
生活科学部	4,320,000	4,288,000	32,000	4,000円×1,080名
国際コミュニケーション学部	3,100,000	3,560,000	-460,000	4,000円×775名
人間関係学部	3,296,000	3,644,000	-348,000	4,000円×824名
文化情報学部	3,660,000	3,864,000	-204,000	4,000円×915名
現代マネジメント学部	3,032,000	3,056,000	-24,000	4,000円×758名
教育学部	2,784,000	2,856,000	-72,000	4,000円×696名
看護学部	1,716,000	1,672,000	44,000	4,000円×429名
3. その他の収入	0	0	0	預金利息等 R4年度も社会見学会を行わないため、社会見学会参加費は無し。
4. 前年度繰越金	8,398,579	12,455,332	-4,056,753	
合 計	32,824,579	38,175,332	-5,350,753	

支出の部

単位：円

区 分	令和4年度	令和3年度	前年度比増減	備考（※学生数は4月1日の学生数）
1. 補助費	21,321,100	20,453,250	867,850	
(1) 課外活動補助	6,700,000	6,700,000	0	クラブ、同好会活動補助 5,000,000 特別活動補助 1,000,000 クラブ紹介印刷 700,000
(2) 課外活動学生傷害補助	50,000	50,000	0	課外活動中の傷害で13日以内の治療費の補助
(3) 大学祭等行事費補助	2,492,100	2,017,750	474,350	大学祭等の補助 @450円×5,538名
(4)-1 海外留学補助(今年度分)	2,500,000	1,000,000	1,500,000	認定留学、中期留学、派遣交換留学生への補助
(4)-2 海外留学補助(翌年度分)	2,000,000	2,000,000	0	今年度中に募集する派遣交換留学生の翌年度分の補助額
(5) 就職活動補助	3,600,000	3,600,000	0	キャリアサポートガイド、マナー講座等
(6) 学部補助	2,769,000	4,035,500	-1,266,500	
生活科学部	543,500	754,600	-211,100	500円×1,087名
国際コミュニケーション学部	399,500	627,200	-227,700	500円×799名
人間関係学部	416,500	641,900	-225,400	500円×833名
文化情報学部	464,500	682,500	-218,000	500円×929名
現代マネジメント学部	380,000	535,500	-155,500	500円×760名
教育学部	349,000	501,200	-152,200	500円×698名
看護学部	216,000	292,600	-76,600	500円×432名
(7) 事業補助	910,000	750,000	160,000	寮会補助、徳川美術館(※)、名古屋博物館、ベストティーチャー賞 ※大学メンバーシップ年会費33万円： R3年度まで…16万円学園予算より支出・17万円振興会予算より支出 R4年度…全額振興会予算から支出
(8) 慶弔費	300,000	300,000	0	学生保護者逝去時お香典、自宅火災の際等のお見舞金 1万円
2. 事業費	7,198,800	7,503,000	-304,200	
(1) 図書、備品等充実	5,300,000	4,000,000	1,300,000	振興会文庫 1,400,000円 備品等(学生課) 2,000,000円 備品等(管財管繕課) 500,000円 備品等(総務課) 1,400,000円
(2) 卒業記念品贈呈	898,800	894,000	4,800	卒業証書ファイル @600×1,498名
(3) 社会見学会	0	0	0	R1,2,3年度に引き続き、R4年度も社会見学会は行わない。
(4) 父母の集い等開催費	1,000,000	2,609,000	-1,609,000	R4年度も規模を縮小し実施予定。
3. 会合費	500,000	141,000	359,000	役員会・評議員会開催費、大学振興会退会者への記念品
4. 事務費	1,500,000	1,500,000	0	
(1) 印刷費	500,000	500,000	0	報告書、会報、封筒等印刷費
(2) 事務諸費	1,000,000	1,000,000	0	大学報郵送料、事務用品購入等
5. 大学開学75周年記念事業費	1,000,000	1,000,000	0	R6年度 大学開学75周年に向けて100万円を積立てる。(R4年3月末時点残高：13,006,058円)
6. 新型コロナウイルス対策学生補助費	0	7,000,000	-7,000,000	
7. 予備費	1,304,679	578,082	726,597	
合 計	32,824,579	38,175,332	-5,350,753	

第1条 本会は、椋山女学園大学振興会といい、事務所を椋山女学園大学内に置く。

第2条 本会は、椋山女学園大学の教育及び研究振興に協力し、併せて会員相互の連携を計ることを目的とし、諸種の事業を行う。

第3条 本会は、椋山女学園大学に在籍する学生の父母をもって組織する。

第4条 本会には、次の役員、会計監査及び顧問・参与を置く。任期は1年とし、その任務は次のとおりとする。

会 長	1名	本会の会務を総理し、会議の議長となる。
副 会 長	2名	会長を補佐し、会長事故ある場合は職務を代行する。
書 記	3名	本会の書記を掌る。
会 計	2名	本会の会計を掌る。
会 計 監 査	4名	本会の会計を監査する。
顧問・参与	若干名	会長の諮問に応じ、会議に出席することができる。

第5条 本会の役員、会計監査及び顧問・参与は、次のように定める。

- (1) 役員及び会計監査は、毎年度初めに評議員会において、役員選考委員会によって選出された候補者について承認を得て定める。役員選考委員会は、評議員会から推薦された各学部 に在籍する学生の父母である評議員各1名をもって構成する。
- (2) 顧問・参与は、会長が必要に応じ、役員会に諮って委嘱する。

第6条 本会に評議員を置く。評議員は、各学部の各学年に在籍する学生の父母のうちから推薦された代表者各1名又は2名とし、任期は子女である学生の在籍期間とする。

第7条 本会は、次の会を持つ。各会は、構成員の2分の1以上出席して成立し、議決は、出席者の3分の2以上の賛成を得なければならない。

- (1) 役員会は、本会の運営について審議企画する。役員会は、役員及び会計監査をもって構成し、会長がこれを招集する。
- (2) 評議員会は、予算、決算及び役員承認等重要事項を議決し、会員に報告する。評議員会は、毎年度初めに会長が招集する。

第8条 本会の経費は、入会金2,000円、会費年額4,000円及びその他収入をもって充てる。

2 入会金は入学時の、会費年額は毎学年度の初めの、それぞれ別に指定する日までに、事務所に納入する。

第9条 本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第10条 本会則の改廃は、評議員の議決を要する。

附 則

本会則は、昭和54年4月1日から施行する。

附 則

1 本会則は、昭和58年4月1日から施行する。

2 改正後の第8条に規定する入会金・会費の金額については、昭和58年以後に入学した学生の父母について適用し、昭和57年度以前に入学した学生の父母については、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和58年6月11日から施行する。

附 則

本会則は、昭和61年4月1日から施行する。ただし、昭和60年度以前に入学した学生の父母に対しては、第8条に規定する入会金・会費の金額について、改正前の金額を適用する。

附 則

本会則は、昭和62年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成2年4月1日から施行する。

附 則

本会則は、平成13年4月1日から適用する。

附 則

本会則は、平成29年4月1日から適用する。